

「比例を軸に」「中国は一つ」で比例目標525000に正面から挑戦し、何としても大平議席の奪還を。

中国ブロック交流ニュース

発行／日本共産党国会議員団中国ブロック事務所

〒703-8288 岡山市中区赤坂本町 1-31 2020/5/2 NO. 37

TEL086-273-7747 FAX086-272-7108 Email jcp-chu@mx36.tiki.ne.jp

志位・小池質問に大反響・地方議員先頭に電話での奮闘広がる



4月29日の衆議院予算委員会での志位和夫委員長の質問、さらに4月30日の参議院予算委員会での小池晃書記局長の質問（いずれもコロナ対策に関するもの）は、現場の切実な声を届け、安倍政権の対応に鋭く切り込むとともに、「実際に国の対応を動かす質問」として各地で大反響を呼んでいます。

4月末には、質問掲載の「赤旗」を紹介しながら、地方議員を先頭に電話での「困りごと相談」や「赤旗購読のお願い」の輪が広がりました。（写真は、出雲市議候補の吉井やすみ氏）

「じゃけえ共産党 大平・小松時事対談」第1回がツイッター配信

コロナ問題・日本の政治・経済・社会のあり方はこれでよいのか

大平喜信前衆議院議員は、「コロナ対策」に全力を挙げるとともに、コロナ禍で移動規制がかかるなか、ネットを通じての発信を重視しています。（大平ツイッターをご覧ください）

5月1日のメーデーの日、「じゃけえ共産党 大平・小松時事対談」のツイッターライブ配信が実現。「対談」では、大平さんを先頭にしたコロナ感染拡大から住民の命、暮らし、営業を守る活動が紹介されるとともに、コロナ感染拡大の根っこにある「日本社会のあり方・医療など社会保障の削減を進めてきた政治でいいのか、儲け本位の新自由主義の社会でいいのか」などが熱く語られました。



広島市民青・コロナ問題で労働局要請、記者会見も



民青同盟広島県委員会はこの間「新型コロナウイルスに関する青年学生実態調査」にとりくみ202人の青年から声を集めています。4月24日、まとめた結果を広島労働局に提出し要請行動をおこないました。（写真）

民青の小丸涼副委員長の切実な訴えに対し、労働局は「休業手当は正規だけでなくアルバイトや非正規も含めて支払いの対象。雇用保険未加入の労働者も雇用調整助成金支給の対象に。早急に支給決定されるよう努力したい」と回答。小丸委員長らは4月28日、「青年学生の実態の報告」と「広島労働局と広島市への要請行動の報告」について記者会見を開いています。

訂正前号の倉敷市議補選の得票は13,548票の間違いでした。お詫びして訂正します。得票率は15.31%、19年参院比例の127%、17年衆院比例の121%はそのままです。

※連休のため、ブロックニュースは発行日を早めて配信しています。